

2023年（令和5年）度

学生募集要項

言語文化学部

国際社会学部

国際日本学部

【学校推薦型選抜】

東京外国語大学

出願期間	2022年（令和4年）11月1日（火）～11月4日（金）
------	------------------------------

目 次

東京外国語大学（学士課程）のアドミッションポリシー	1
I. 趣旨	2
II. 募集人員	2
III. 推薦人数	4
IV. 出願資格等	4
V. 出願期間	5
VI. 出願手続等	6
VII. 受験票	7
VIII. 選抜方法	8
IX. 合格者発表	9
X. 入学手続等	9
XI. 障害等のある志願者の事前相談について	10
XII. 個人情報の利用について	10
XIII. 出願書類記入上の注意	11
コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法	12

添付資料

- ①入学志願票 ②学校長の推薦書 ③大学入学志望理由書（学部別）
- ④活動報告書（学部別） ⑤検定料振込依頼書（第1次選考用）
- ⑥受験票・写真票・出願書類送付状 ⑦あて名票

新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法等とは異なる方法で選抜を実施する可能性があります。

変更がある場合には、本学ホームページで周知します。

<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/>

○ 東京外国語大学（学士課程）のアドミッションポリシー

① 教育の理念

東京外国語大学の理念は、世界の言語と、それを基底とする文化・社会に関する教育を実施し、豊かな人間性、深い思考力、鋭利な感性を養い、高度なコミュニケーション能力、豊かな教養、広い視野を身に付け、さまざまな文化的背景をもつ世界諸地域の人々と協働して地球的課題に取り組むことができる人材を養成することです。

② 求める学生像

東京外国語大学では、世界諸地域の言語・文化・社会の仕組みを解明する諸学問分野や、国際的な諸問題を超域的な視点から扱う諸学問分野の基礎を学ぶことができます。

国内外の高等学校等において、総合的で確かな基礎学力、ものごとに対する思考力・判断力・表現力、そして主体的に学ぶ態度を身に付けたうえで、本学の理念に共感し、さまざまな文化的背景をもつ人々と共に働き、地球的な課題に取り組む意欲にあふれる人を受け入れます。

【言語文化学部】

世界のさまざまな地域の言語と文化に精通し、国内外において異なる言語間・文化間の架け橋となって活躍する国際教養人を目指す人を歓迎します。

卒業後の進路としては、次のような目標が考えられます。

- 出版、広告、観光などに関わる職業
- 文化事業の企画に関わる職業
- 新聞社、放送局などのマスメディア
- 国際的に展開する企業（金融、商社、メーカーなど）
- 通訳・翻訳に関わる職業
- 英語など外国語教育に関わる職業
- 大学院に進学し、研究・調査の仕事

【国際社会学部】

世界の国や地域の歴史・政治・経済・社会に関心をもち、多様なビジネスの分野はもちろん、国際社会と協働して現代世界が抱える紛争・災害、環境問題、経済格差・貧困等の問題解決に携わることによって、人間社会に貢献する国際職業人を目指す人を歓迎します。

卒業後の進路としては、次のような目標が考えられます。

- 外交官などの国家公務員、及び地方公務員
- 国際的に展開する企業（金融、商社、メーカーなど）
- 国際機関や国際的に活動する NGO
- 新聞社、放送局などのマスメディア
- 社会科・地理歴史科の中学・高校教員
- 大学院に進学し、研究・調査の仕事

【国際日本学部】

国際的視座から日本を学び、日本発のグローバルリーダーとなることを目指す人、また、多言語・多文化化の進む日本や世界で共生社会実現に貢献することを目指す人を歓迎します。

卒業後の進路としては、次のような目標が考えられます。

- グローバル企業、海外展開をする日本企業、地方自治体、中央官庁、国際機関等
- 通訳や翻訳の仕事、観光や運輸関係の企業
- 出版・メディア関係の企業
- 大学院に進学し、研究・調査の仕事
- 国語科の中学・高校教員
- 日本語教育・日本文化に関わる国内外の教育・研究機関

③ 選抜方法の方針（学校推薦型選抜）

- ・言語文化学部、国際社会学部、国際日本学部で実施します。
- ・本学での学びに対する主体的な意欲をもち、大学での教育を受けるための基礎学力を確実に身に付けた学生を選抜するため、出身学校長の推薦に基づき、提出書類と小論文、面接により、総合的に評価します。
- ・提出書類には、英語の資格・検定試験の成績が含まれます。本学は、推薦される生徒に高度な英語力を備えていることを求めており、文部科学省が発表する「CEFR との対照表」により B2 以上を取得していることが推薦の条件となります。
- ・言語文化学部では、その場で与えられた課題について小論文を書きます。面接では、大学入学志望理由書、活動報告書などをもとにした質疑を行います。これにより、本学での学びへの意欲、基礎学力、思考力・判断力・表現力を確認します。
- ・国際社会学部では、あらかじめ指定された課題図書について小論文を書きます。課題図書の著者の主張を踏まえ自分の考えを論理的に展開することができるかを確認します。面接では、小論文や大学入学志望理由書、活動報告書などをもとにした質疑を通じ、高等学校における学習歴を確認するとともに、自身の考えを適切に表現するコミュニケーション力を確認します。
- ・国際日本学部では、その場で与えられた課題について小論文を書きます。面接では、大学入学志望理由書、活動報告書などをもとにした質疑を行います。これにより、本学での学びへの意欲、基礎学力、思考力・判断力・表現力を確認します。

I. 趣旨

「学校推薦型選抜」では、出身学校長の推薦に基づき、大学入学共通テスト及び個別学力検査等を免除して、学校長の推薦書、大学入学志望理由書、英語の資格・検定試験のスコア、活動報告書、調査書等の提出書類ならびに小論文及び面接を総合評価し、合格者を決定する。

これは、入学者選抜の多様化の一環として実施するものであり、本学の特色・専門分野に興味を持ち、高等教育を受けるための基礎学力を確実に身につけた志願者を、学校長からの推薦を受け、選抜するものである。

なお、本学を含め、国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う大学を除く。以下同じ）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含む）へ出願できるのは、1つの大学・学部のみである。

II. 募集人員

1. 言語文化学部 言語文化学科

募集単位（専攻言語）	募集人員	入学後の専攻地域	
英語	5人	北西ヨーロッパ・北アメリカ	
ドイツ語	3人	中央ヨーロッパ	
ポーランド語	2人		
チェコ語			
フランス語	3人	西南ヨーロッパ	
イタリア語	2人	イベリア・ラテンアメリカ	
スペイン語	3人		
ポルトガル語	2人		
ロシア語	3人	ロシア	
ロシア語及びウズベク語 モンゴル語	2人	中央アジア	
中国語	3人	東アジア	
朝鮮語	2人		
インドネシア語 マレーシア語 フィリピン語	3人	東南アジア	
タイ語 ラオス語 ベトナム語 カンボジア語 ビルマ語	5人		
ウルドゥー語 ヒンディー語 ベンガル語	3人		南アジア
アラビア語 ペルシア語 トルコ語	4人		中東
合計	45人		

(注1) 「募集単位（専攻言語）」の中に複数の専攻言語が入っている場合は、各専攻言語の募集人員は1人。ただし、アラビア語は2人。

(注2) 合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合、その欠員分は、言語文化学部の前期日程の募集人員に加える。

2. 国際社会学部 国際社会学科

募集単位 (専攻地域)	募集人員	入学後の専攻言語
北西ヨーロッパ/北アメリカ	2人	英語
中央ヨーロッパ	2人	ドイツ語
		ポーランド語
		チェコ語
西南ヨーロッパ	2人	フランス語
		イタリア語
イベリア/ラテンアメリカ	3人	スペイン語
		ポルトガル語
ロシア	2人	ロシア語
中央アジア		ロシア語及びウズベク語
		モンゴル語
東アジア	3人	中国語
		朝鮮語
東南アジア第1	2人	インドネシア語
		マレーシア語
		フィリピン語
東南アジア第2	2人	タイ語
		ラオス語
		ベトナム語
		カンボジア語
		ビルマ語
南アジア	2人	ウルドゥー語
		ヒンディー語
		ベンガル語
中東	2人	アラビア語
		ペルシア語
		トルコ語
アフリカ	2人	英語
オセアニア	1人	英語
合計	25人	

(注1) 「入学後の専攻言語」が複数ある「募集単位 (専攻地域)」を希望する志願者は、出願時に希望する「入学後の専攻言語」を1つ選択すること。

(注2) 合格者 (入学手続者) が募集人員に満たなかった場合、その欠員分は、国際社会学部の前期日程の募集人員に加える。

(注3) 「募集単位 (専攻地域)」が「北西ヨーロッパ/北アメリカ」及び「イベリア/ラテンアメリカ」の合格者は、入学手続時にいずれか1つの専攻地域を選択すること。詳細は、入学手続書類にて確認すること。

3. 国際日本学部 国際日本学科

募集単位 (学科)	募集人員
国際日本学科	10人

(注1) 合格者 (入学手続者) が募集人員に満たなかった場合、その欠員分は、国際日本学部の前期日程の募集人員に加える。

Ⅲ. 推薦人数

学校長が推薦する人数は、学部ごとに1校当たり1名とする。

(注1) 同一の志願者を複数の学部推薦することはできない。

(注2) 志願者は、他大学の推薦入試との併願を避けること。

Ⅳ. 出願資格等

1. 基礎資格

以下(1)～(3)のいずれかに該当する者。ただし、卒業又は修了の時期は2022年(令和4年)4月1日から2023年(令和5年)3月31日までであること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校3年次を修了した者及び修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣から高等学校の課程と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者及び修了見込みの者

2. 推薦要件

志望する学部のすべての推薦要件を満たす者。

学部	推薦要件
言語文化学部	<ol style="list-style-type: none">1. 調査書の学習成績概評A段階に属する者2. 英語4技能の資格・検定試験である、ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT、TOEIC L&R/TOEIC S&W(注1)のいずれかにおいて、別表「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」で、B2以上を取得している者3. 世界のさまざまな地域の言語と文化を積極的に学ぶ意欲を持っている者4. 外国語の習得に意欲を持ち、外国語科目において優れた成績を残している者5. 出身学校長が責任を持って推薦できる者6. 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者
国際社会学部	<ol style="list-style-type: none">1. 調査書の学習成績概評A段階に属し、2023年(令和5年)3月31日までに「地理歴史科」で「世界史B」を4単位以上履修した者及び履修見込みの者、あるいは、調査書の学習成績概評A段階に属し、「地理歴史科」で「世界史A」と「世界史B」を合計で4単位以上履修した者及び履修見込みの者(注2)2. 英語4技能の資格・検定試験である、ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT、TOEIC L&R/TOEIC S&W(注1)のいずれかにおいて、別表「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」で、B2以上を取得している者(注3)3. 高等学校等において、国際的な課題をテーマとする思考力を重視した探究的な学習や、国際交流に関する活動に取組み、特筆すべき成果を修めた者4. 外国語の習得に意欲を持ち、外国語科目において優れた成績を残している者5. 出身学校長が責任を持って推薦できる者6. 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者
国際日本学部	<ol style="list-style-type: none">1. 調査書の学習成績概評A段階に属する者2. 英語4技能の資格・検定試験である、ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT、TOEIC L&R/TOEIC S&W(注1)のいずれかにおいて、別表「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」で、B2以上を取得している者3. 高等学校等において、国際的な課題をテーマとする思考力を重視した探究的な学習や、国際交流に関する活動に取組み、コミュニケーション能力、問題解決力などの国際的な素養を身に付けた者4. 外国語の習得に意欲を持ち、外国語科目において優れた成績を残している者5. 出身学校長が責任を持って推薦できる者6. 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

(別表) 各資格・検定試験と CEFR との対照表

CEFR	ケンブリッジ英語検定	実用英語技能検定(注4)	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R / TOEIC S&W
C2	230 200			9.0 8.5				
C1	199 180	3299 2600	1400 1350	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160	2599 2300	1349 1190	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140	2299 1950	1189 960	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150

※出典：各資格・検定試験と CEFR との対照表 文部科学省（平成 30 年 3 月）

https://warp.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11402417/www.mext.go.jp/b_menu/houdou/30/03/1402610.htm

※TOEIC L&R/TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

- (注1) 英語4技能の資格・検定試験のスコアとして TOEIC L&R/TOEIC S&W を提出する場合、L&R 及び S&W の両方のスコアを提出すること。
- (注2) 国際社会学部の推薦要件1に関して、高等学校等において世界史が4単位以上履修選択可能なカリキュラムが組まれているにもかかわらず、履修希望者が少ない等の理由で授業が開講されず、推薦要件1に必要な単位数を履修できない場合等には、高等学校等を通じて事前に相談すること。(高等学校等のカリキュラムにおいて、そもそも世界史が4単位以上設定されていない場合は除く)
- (注3) 国際社会学部の推薦要件2に関して、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語又は朝鮮語のいずれかについて、CEFR で B2 以上の言語能力を有し、それを証明する文書を提出できる者は、英語の要件は CEFR で B1 以上とする。
- (注4) 英語4技能の資格・検定試験のスコアとして実用英語技能検定(英検)を提出する場合、CEFR B2 以上を取得していることを証明する場合は準1級以上を、CEFR B1 以上を取得していることを証明する場合は2級以上のスコアを提出する必要がある。

3. その他

学校推薦型選抜において、同一の志願者が複数の学部を併願することはできない。また、本学の「帰国生等特別推薦選抜」、「私費外国人留学生選抜」及び「日本留学試験利用選抜」との併願はできない。

V. 出願期間

2022年(令和4年)11月1日(火)から11月4日(金)まで

上記期間内に**必着**とする。ただし、期間後に本学に到着した場合でも、2022年(令和4年)11月2日(水)以前の国内発信局消印のある(簡易)書留郵便に限り受け付ける。郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送すること。

VI. 出願手続等

1. 出願方法

出願は郵送に限り、持参は認めない。出願書類は一括して封筒に入れ、日本国内からの場合は（簡易）書留郵便、日本国外からの場合は EMS・DHL 等の、本学までの配達状況が追跡できるものを利用して送付すること。封筒には、必要事項を記入した巻末の出願書類送付状を貼り付けること。

2. 出願書類

次の表のとおり準備すること。なお、★が付いた書類は、冊子の募集要項付属の用紙又は本学ホームページからダウンロードした書式を使用すること。ダウンロードする場合は、A4 用紙（210mm×297mm）に両面印刷すること。（<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/exam/guidelines/>）

記入の際は、11 頁の XIII. 出願書類記入上の注意を熟読のうえ、正確に記入すること。

書類等	摘要
★ 入 学 志 願 票	本学所定の書式に必要事項を記入すること。 写真（縦 4cm×横 3cm、上半身・正面・無帽で撮影し、裏面に氏名を記入したもの）を貼り付けること。
★ 学 校 長 の 推 薦 書	本学所定の書式により出身学校長が作成し、発行者において厳封したもの。
調 査 書	出身学校長が作成し、発行者において厳封したもの。
★ 大 学 入 学 志 望 理 由 書 (学部別)	本学所定の書式に記入すること。学部によって書式が異なるため注意すること。
★ 活 動 報 告 書 (学部別)	本学所定の書式に記入すること。学部によって書式が異なるため注意すること。
英語の資格・検定試験スコア	英語 4 技能の資格・検定試験である、ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT、TOEIC L&R/TOEIC S&W のいずれか 1 つのスコアの 原本 を提出すること。 [スコアの提出方法について] 原則、試験実施機関から本学へ直送するよう手配すること。なお、送付には時間がかかるので注意すること。また、試験実施機関から本学に直送で言語検定試験証明書を提出する場合には、試験実施機関から本学への直送に期間を要することがあるため、言語検定試験証明書のコピー又は試験実施機関のホームページからプリントアウトしたものを出願時に同封すること。 送付先 〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 東京外国語大学入試課入学試験係 補足事項 <ul style="list-style-type: none"> TOEFL iBT の試験実施機関である ETS (Educational Testing Service) から本学への直送コード (Designated Institution Code) は 3059。Department Code の指定はないため、任意のものを 1 つ選択すること。 直送が不可である場合は、厳封された状態で、他の出願書類と合わせて提出すること。 上記の方法で提出することが困難な者は、事前に入試課まで相談すること。
ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語又は朝鮮語の資格・検定試験スコア (該当者のみ)	国際社会学部を志望する者で、5 頁推薦要件（注 3）に該当するものは、英語の資格・検定試験スコアと合わせて提出すること。なお、提出するスコアは、専攻言語に関わらず提出することができる。 これらの言語の CEFR 対照表は、以下より確認すること。 URL : http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/exam/guidelines/ [スコアの提出方法について] 上記「英語の資格・検定試験スコア」と同様の方法で提出すること。

<p>検 定 料 (17,000 円)</p>	<p>以下のいずれかの方法により振り込むこと。なお、振込みは第1次選考及び第2次選考の都度行うこと。</p> <p>・振込方法</p> <p>①〔銀行窓口での振込〕 本学所定の振込用紙（冊子の募集要項付属）を用い、銀行窓口で振込手続を行うこと。</p> <p>②〔コンビニエンスストア〕 巻末の説明を参照のうえ、振込手続を行うこと。</p> <p>③〔クレジットカード〕 http://e-apply.jp/e/tufs-admission にアクセスし、「学校推薦型選抜」を選択し、必要な情報を入力すること。</p> <p>・各選考の検定料及び振込期限</p> <p>[第1次選考] 検定料 : 4,000 円 振込期限: 2022年(令和4年)11月4日(金)16:00</p> <p>[第2次選考] 検定料 : 13,000 円 振込期限: 2022年(令和4年)11月29日(火)16:00</p> <p>(注1) 第1次選考検定料の振込手続を①又は②で行った場合は、振り込んだことが分かる証明書を入学志願票の指定箇所に貼り付けること。③で行った場合は、e-applyの支払完了画面又は支払完了メールを印刷したものを提出すること。</p> <p>(注2) 必ず志願者の氏名で振り込むこと。</p> <p>(注3) 第1次選考合格者に対し、第2次選考検定料の振込案内を郵送する。</p>
<p>★受験票・写真票・ 出願書類送付状</p>	<p>本学所定の書式に必要事項を記入し、受験票・写真票それぞれに志願票と同じ写真を貼り付けること。また、出願書類送付状は、切り離して封筒の表面に貼り付けること。</p>
<p>★あて名票</p>	<p>本学所定の書式(3枚)に、本学からの通知を確実に受け取れる志願者の郵便番号・住所(日本国内に限る)・氏名及び電話番号を記入すること。</p>
<p>レターパックライト</p>	<p>本学から受験票を返送する際に使用する。半分に折り、他の出願書類とあわせて提出すること。</p> <p>(注1) レターパックライトは、郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所で購入可能。</p> <p>(注2) 受験票を確実に受け取れる宛先(日本国内に限る)を、「お届け先」欄に記入すること。なお、「ご依頼主様保管用シール」ははがさないこと。</p>

3. 留意事項

- (1) 本学又は他の国公立大学・学部一般選抜に併願することは差し支えないが、国公立大学・学部の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含む)へ出願することができるのは、1つの大学・学部である。
- (2) 学校推薦型選抜において、同一の志願者が複数の学部を併願することはできない。また、本学の「帰国生等特別推薦選抜」、「私費外国人留学生選抜」及び「日本留学試験利用選抜」との併願はできない。
- (3) 出願後の専攻言語、専攻地域又は学科の変更は認められないので、慎重に選択すること。
- (4) 出願書類に不備がある場合は受理しないことがあるので、十分注意すること。
- (5) 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しない。
- (6) 出願受付後は、いかなる理由があっても、既納の検定料は返還しない。

Ⅶ. 受験票

出願書類が不備なく受理された者に対し、「受験票」を2022年(令和4年)11月11日(金)までに発送する。もし、2022年(令和4年)11月16日(水)までに届かないときは、11月17日(木)に本学入試課に電話で問い合わせること。

受験票は、入学者選抜及び入学手続の際に必要なため、紛失しないように注意すること。

VIII. 選抜方法

第1次選考（書類選考）及び第2次選考（小論文及び面接）により、総合して評価する。

1. 第1次選考（書類選考）

調査書、推薦書、大学入学志望理由書、活動報告書、英語4技能の資格・検定試験のスコア等の出願書類により行う。

2. 第2次選考（小論文及び面接）

第1次選考合格者に対し、小論文及び面接により行う。

(1) 実施期日・試験場

学部	実施期日	試験場
言語文化	2022年（令和4年）12月3日（土）	東京外国語大学 （東京都府中市朝日町3-11-1）
国際社会 国際日本	2022年（令和4年）12月4日（日）	

(2) 試験内容

①小論文

学部	実施方法	試験時間
言語文化	その場で与えられた課題について小論文を課す。	9:30～11:00 (90分)
国際社会	あらかじめ指定された課題図書に基づく小論文を課す。 課題図書：『人新世の「資本論」』 （集英社新書、ISBN：9784087211351、斎藤幸平著、2020年） （注1）受験者は課題図書をあらかじめ精読していること。なお、試験中に当該の課題図書を持ち込んで参照してもよい。（本の中で重要と思われる箇所に線を引いたり、多少のメモ書きをしたりしていても構わない） （注2）試験問題は日本語で出題される。解答も日本語で行うこと。	
国際日本	その場で与えられた課題について小論文を課す。	

②面接

学部	実施方法	試験時間
3学部共通	志望理由、高等学校等までの学習歴、入学後の学修計画、特筆すべき課外活動・社会活動等に関し、質疑応答を行う。	11:30～

（注1）面接の時間は別途指定する。

Ⅷ. 合格者発表

1. 第1次選考合格者発表

2022年(令和4年)11月22日(火) 午前10時 本学ホームページ

第1次選考合格者には、発表当日、第2次選考に関する連絡事項を、出願時に提出された「あて名票」の住所宛に発送する。もし、2022年(令和4年)11月28日(月)までに通知が届かないときは、本学入試課まで電話で照会すること。

2. 第2次選考合格者発表

2022年(令和4年)12月21日(水) 午前10時 本学ホームページ

最終合格者には、発表当日、「合格通知書」及び入学手続書類を、出願時に提出された「あて名票」の住所宛に発送する。

また、推薦学校長には、発表当日、「合否決定通知書」を発送する。

合否に関する電話等による照会には、一切応じない。

Ⅸ. 入学手続等

合格者は、所定の期日までに入学手続を行うこと。手続の詳細については、合格通知書郵送の際に通知する。なお、入学手続の際、本学受験票が必要になるので、紛失しないよう注意すること。

1. 手続期日

2023年(令和5年)2月1日(水)まで

手続方法は、郵送のみとする。2月1日(水)16時までに本学必着のこと。

2. 納付金

入学金：282,000円

英語外部検定試験料：17,000円

なお、授業料は前半期分267,900円を5月中に、後半期分267,900円を10月中に徴収する。

(注1) 入学時又は在学中に授業料・英語外部検定試験料の改定が行われた場合は、新授業料・英語外部検定試験料を適用する。

(注2) 振り込まれた入学金は、原則返金しない。

(注3) 入学時には、上記入学金等のほか、学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要になる。

3. 留意事項

(1) 合格者で特別な事情がある場合に限り、2023年(令和5年)1月31日(火)までに合格者の推薦を行った学校長から、本学宛入学辞退届(様式任意)が提出され、本学の学長が許可した場合に限り、その入学辞退を認める。入学辞退の許可を得ないまま、本学又は他の国公立大学・学部一般選抜を受験しても、合格者とはならないので注意すること。

(2) 合格者が2023年(令和5年)2月1日(水)までに入学手続を完了しないときは、学校推薦型選抜の合格者としての権利は消失する。なお、入学手続を完了しない者が(1)の場合を除き、本学又は他の国公立大学・学部一般選抜を受験しても、合格者とはならないので注意すること。

(3) 本学学校推薦型選抜に合格し、2023年(令和5年)2月1日(水)までに入学手続を行った者は、本学又は他の国公立大学・学部一般選抜を受験しても、その合格者にはならない。

XI. 障害等のある志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、受験上及び修学上合理的な配慮を必要とする者は、事前に本学入試課に相談すること。

なお、相談の受付期日後に受験上及び修学上の特別な配慮が必要となった者は、電話等で相談すること。

(1) 受付期日 2022年(令和4年)10月14日(金)まで

(2) 相談方法

以下の所定様式に必要事項を記入し、同封書類⑧⑨とともに、(簡易)書留郵便により郵送又は直接窓口へ持参すること。本学が必要と判断する場合は、本学において志願者又は関係者等と面談を行う。

[所定様式] <http://www.tufs.ac.jp/common/is/nyushi/pdf/hairyo.doc>

[記載事項] ①志願者氏名、年齢、性別 ②連絡先(住所・電話番号・Email)

③出身学校、卒業又は修了(見込)年月 ④試験区分、志願学部、募集単位

⑤障害の種類、程度 ⑥受験上希望する措置 ⑦修学上希望する措置

[同封書類] ⑧添付書類(医師の診断書(原本)、障害者手帳等(写)等)

⑨レターバックライト(本学から審査結果を送付する際に使用する。以下の注を参照のこと)

(注1) レターバックライトは、郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所で購入可能。

(注2) 申請者の宛先(日本国内に限る)を「お届け先」欄に記入し、半分に折って同封すること。なお、「ご依頼主様保管用シール」ははがさないこと。

XII. 個人情報の利用について

出願にあたり提供された氏名、住所、電話番号、入学者選抜の成績等の個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人東京外国語大学個人情報保護規程」に基づいて、次のとおり取り扱う。

(1) 出願時に提供された個人情報は、入学者選抜、合格者発表及び入学手続業務に利用する。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、個人が特定されない形で、今後の大学教育及び入学者選抜の改善のための検討資料として用いることがある。

(3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付する。

(4) 入学者の個人情報は、教務関係(学籍簿の作成、英語学習支援等)、学生支援関係、授業料徴収に関する業務に利用する。

(5) 上記各種業務での個人情報の利用にあたって、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、一部の業務を外部の事業者(以下「受託業者」という)に委託することがある。その場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、本学が保有する志願者の個人情報の全部又は一部を提供することがある。

XIII. 出願書類記入上の注意

1. 記入事項はすべて黒色ボールペンで自署（推薦書を除く）し、文字は楷書で、数字は算用数字で正確に記入し、該当語句は○で囲むか、又は、□欄を■に塗りつぶすこと。
2. 鉛筆や消せるインクペンでの記入は無効とする。
3. 誤って記入した場合は、誤記入箇所にも二重線を引いて訂正印を押印のうえ、余白部分に正しい情報を記入すること。
4. ※印の欄は記入しないこと。
5. 志願する学部によって、書式、指定条件及び字数が異なるので注意すること。

【入学志願票】

国籍	日本国籍以外の者は、在留資格も記入すること。
出願資格	出身学校の「(所在する)都道府県名」「学校名」を記入すること。 「設置者」「課程」「学科」は、該当する語句を○で囲むこと。 高等学校コードは、大学入学共通テスト受験案内と同じである。大学入試センターのホームページから閲覧することができるので、確認して記入すること。
志願学部等	志願する学部の□欄を■に塗りつぶすこと。言語文化学部・国際社会学部の場合は、専攻言語及び専攻地域を記入すること。
英語の資格・検定試験	スコアを提出する試験を○で囲み、スコア欄にそのスコアを記入すること。また、受験番号等がある場合（例：Appointment Number (TOEFL iBT)）は、「受験者 ID」欄にその番号を記入すること。
英語以外の外国語資格・検定試験	国際社会学部を志望する者で、5頁推薦要件（注3）に該当するものは、必要事項を記入すること。
活動報告書の成果物	活動報告書に成果物を添付した場合は「提出あり」を、添付していない場合は「提出なし」を○で囲むこと。
他大学・本学併願状況	他大学及び本学の併願状況を記入すること。 （志願者全体の併願状況を把握するためのものであり、受験者個人の合否判定に用いるものではない）
証明書貼付欄	志願票からはがれないように、しっかりと糊付けすること。

【大学入学志望理由書】

- ・志願学部所定の書式に記載されている説明文をよく読み、指定された字数程度にまとめて記入すること。
- ・署名を忘れずにすること。

【活動報告書】

- ・志願学部所定の書式に記載されている説明文をよく読み、指定された字数程度にまとめて記入すること。
- ・成果物がある場合は、その成果がわかるような資料を添付すること。なお、これは字数制限外とする。
（注1）資料の大きさはA4（210mm×297mm）とする。
（注2）成果物が造形物や動画等の場合は、写真（静止画）に収め、A4用紙に印刷するなどして、内容がわかるようにすること。
（注3）成果物が日本語又は英語以外で作成されたものについては、翻訳を添付すること。（志願者本人が訳したもので差し支えない）
- ・報告書を記入した後、担任教員による確認を受け、署名をもらうこと。また、本人も署名すること。

【受験票・写真票】

- ・志願学部、専攻言語、専攻地域及び氏名を記入すること。
- ・眼鏡を使用する者は、眼鏡を着用して撮影した写真を貼付すること。

【その他】

- ・本学所定の書式は、以下よりダウンロードすることができる。
<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/exam/guidelines/>

2023年度 東京外国語大学 入学検定料支払方法のご案内

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi **MINISTOP Loppi**

<https://www.lawson.co.jp>
<https://www.ministop.co.jp>
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門・小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニに、
FamilyMart

Famiポート マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>
最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」または「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**申込・保険・請求・募金(7)**」または「**保険/学び・教育**」よりお申込みください。



「申込・保険・請求・募金(7)」または「保険/学び・教育」
↓
学び・教育
↓
各種(入学検定料等)お支払いサービス

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票/申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

① **コンビニのレジでお支払いください。**
端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、Famiポートまたはマルチコピー機)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料(税込)	入学検定料が5万円未満	495円
	入学検定料が5万円以上	715円

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

② **お支払い後チケットとレシートの2種類をお受け取りください。**
「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



(ファミリーマート)

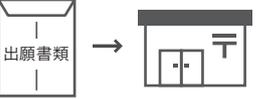
② **お支払い後レシート(受領書)をお受け取りください。**



3 出願

お支払いが完了しましたら、入試要項などの指示に従って出願書類を郵送してください。

コンビニで受け取った「取扱明細書」「取扱明細書兼領収書」または「受領書(レシート)」等は出願が完了するまで大切に手元に控えておいてください。



●言語文化学部		●大学院	
第3年次編入学	2022. 8. 1 ~ 2022. 8. 25 16:00まで	博士前期課程・特別選抜(推薦入試)	2022. 6. 1 ~ 2022. 6. 22 16:00まで
学校推薦型選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 11. 4 16:00まで	博士前期課程・秋季募集	2022. 8. 1 ~ 2022. 9. 1 16:00まで
帰国生等特別推薦選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 11. 4 16:00まで	博士前期課程・冬季募集	2022. 11. 1 ~ 2022. 12. 23 16:00まで
私費外国人留学生選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 10. 20 16:00まで	博士前期課程国際日本専攻・日本語教育リカレントコース	2022. 8. 1 ~ 2022. 9. 1 16:00まで
		博士後期課程	2022. 8. 1 ~ 2022. 11. 17 16:00まで
●国際社会学部		●研究生・科目等履修生	
第3年次編入学	2022. 8. 1 ~ 2022. 8. 25 16:00まで	学部 科目等履修生(10月入学)	2022. 8. 1 ~ 2022. 8. 17 16:00まで
学校推薦型選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 11. 4 16:00まで	学部 科目等履修生(4月入学)	2023. 1. 1 ~ 2023. 2. 9 16:00まで
帰国生等特別推薦選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 11. 4 16:00まで	学部 研究生(10月入学)	2022. 8. 1 ~ 2022. 8. 17 16:00まで
私費外国人留学生選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 10. 20 16:00まで	学部 研究生(4月入学)	2023. 1. 1 ~ 2023. 2. 9 16:00まで
●国際日本学部		大学院 科目等履修生(4月入学)	2023. 1. 1 ~ 2023. 2. 22 16:00まで
第3年次編入学	2023. 1. 1 ~ 2023. 5. 8 16:00まで	大学院 研究生(10月入学)	2022. 8. 1 ~ 2022. 8. 17 16:00まで
学校推薦型選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 11. 4 16:00まで	大学院 研究生(4月入学)	2023. 1. 1 ~ 2023. 2. 22 16:00まで
帰国生等特別推薦選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 11. 4 16:00まで		
日本留学試験利用選抜(第1次選考)	2022. 8. 1 ~ 2022. 10. 20 16:00まで		

*出願期間を入試要項でご確認の上、お支払いください。出願期限を過ぎたお支払いは出来ません。

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

問 い 合 わ せ 先

東京外国語大学学務部入試課入学試験係

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1

TEL 042-330-5179

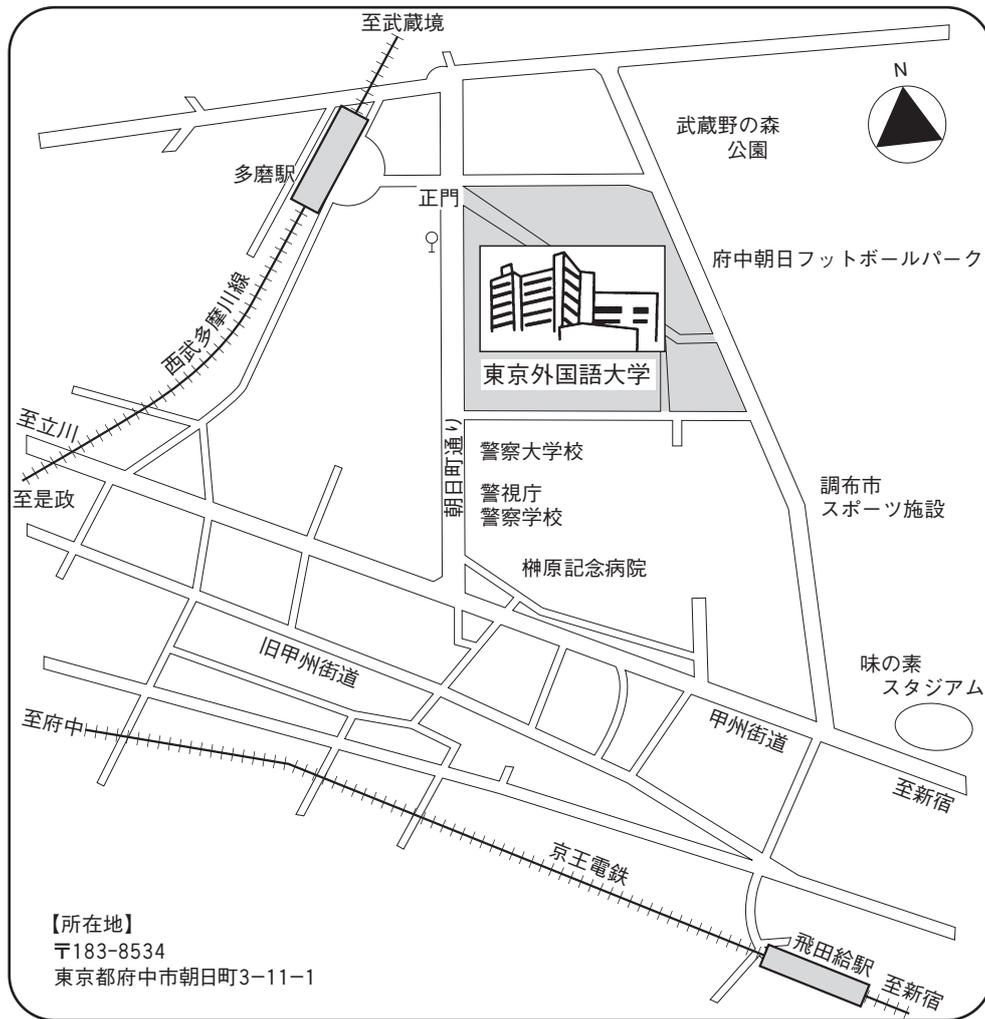
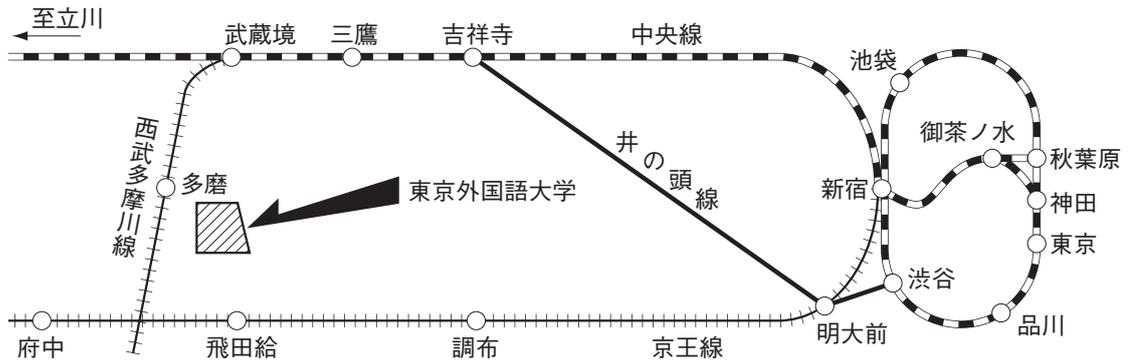
受付時間（窓口・電話）

月曜日から金曜日 9:00～12:00 13:00～17:00

（土日祝日及び本学夏季休業期間を除く）

※ 問い合わせは、原則として出願者本人が行うこと。

案内図



●交通機関

- ・西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分
- ・京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行京王バス「東京外国語大学前」下車徒歩0分

●問い合わせ先

- ・東京外国語大学学務部入試課入学試験係 TEL 042-330-5179

2022年(令和4年)8月

東京外国語大学